

報道関係者各位

2026年1月13日
SWCC株式会社

「コーポレートガバナンス・オブ・ザ・イヤー2025」で「Winner Company(入賞)」を受賞

SWCC株式会社(本社:神奈川県川崎市、代表取締役 CEO 社長執行役員:小又哲夫、以下「当社」)は、このたび、一般社団法人 日本取締役協会が主催する「コーポレートガバナンス・オブ・ザ・イヤー2025」において、東証プライム上場企業約1,600社の中から「Winner Company(入賞)」を受賞しました。

本表彰は、コーポレートガバナンスを用いて中長期的に健全な成長を遂げている企業を後押しすることを目的とする企業表彰であり、2015年度から実施されています。今回、当社がコーポレートガバナンスを活用した経営を行い、ガバナンス改革を実現していることなどが評価され、本受賞に至りました。



Corporate Governance
of The Year

■審査委員長 翁百合氏(株式会社日本総合研究所 シニアフェロー)のコメント

まさにガバナンス・コード実装モデル。長谷川会長のリーダーシップにより、地道で理に適ったガバナンス改革により経営を改革してきたことが、持続的な業績改善に結びついている。経営者出身の社外取締役が、経営会議などにも参加して取締役会の実質的議論につなげているほか、ROIC経営を社内に継続的に展開、ポートフォリオの見直しも仕組みとして取り入れて実践している。

■SWCC株式会社 代表取締役 CEO 社長執行役員 小又哲夫のコメント

創業90周年という節目の年に、このような素晴らしい賞を賜り、心より感謝申し上げます。当社の取締役会は、多様性豊かな社外取締役と共に、愚直にガバナンス改革を推し進めてまいりました。ROICを経営の軸とした果断なポートフォリオ改革により、「稼ぐ力」の向上をご評価いただきましたことを、大変光栄に存じます。

この受賞を励みに、健全な成長を続ける企業として、投資家の皆さんをはじめ、すべてのステークホルダーから信頼されるよう、今後も邁進してまいります。

以上

【本件に関するお問合わせ先】

SWCC株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 広報グループ

inq-sonota@swcc-g.com